

# 令和元年度

## 第3回草津市立認定こども園園名等選定委員会 会議録

■日時:

令和元年12月2日(月) 10時00分～12時00分

■場所:

草津市役所 8階 大会議室

■出席委員:

青木委員長、森副委員長、福田委員、長束委員、清水委員、白石委員、河口委員、上原委員、村北委員、黒川委員、熊川委員

■欠席委員:

奥村委員

■関係人:

玉川幼稚園 居松園長、常盤幼稚園 徳田園長、老上幼稚園 中島園長

■事務局:

子ども・若者政策課 門田課長補佐、笹渕主事

幼児課 前田参事

■傍聴者:

0名

### 1. 開会

---

【委員 12 名中 11 名の出席をいただき、事務局より開会を宣言】

**【委員長】**

今日の委員会では、前回皆様と議論しました、園章候補の最優秀賞、優秀賞の選定を行います。また、委員会から市長に提出する答申書の案についてもご意見をいただきますので、皆様から忌憚のないご質問やご意見、また慎重かつ丁寧なご審議をいただきますようお願いいたします。それでは、議事に移らせていただきます。

第3回委員会における園章の選定方法について。まず、議事(1)第3回委員会における園章の選定方法について、事務局から説明をお願いいたします。

## **2. 議事**

---

### **(1)第3回委員会における園章の選定方法について**

**【事務局】**

< 資料1、2、参考資料1について説明 >

**【委員長】**

ただいまの説明について、皆様のほうからご質問、ご意見等ありましたらお願いいたします。

< 委員 異議なし >

**【委員長】**

ご異議がございませんので選定方法については資料のとおりとします。それでは次の審議に移りたいと思います。

### **(2)園章の選定について**

**【事務局】**

< 資料3、4、5、参考資料2について説明 >

**【委員長】**

ただいまの説明について、ご質問、ご意見等ございませんでしょうか。

**【委員】**

下段に、「参考 PTAの意見」と書かれていますけど、これにつきましては、3つの園それぞれに、色々な観点からご検討いただいたと思うのですが、あくまでも答申の決定は、この場でもって決定する、あくまでも参考であると、その辺そごのないように、フォローアップをお願いしたいと思います。非常に審議、ご討議されたと思いますので、かた苦しい話ではないのですが、そのような意見でございます。

**【委員長】**

ありがとうございます。委員よりご意見いただきましたとおり、PTAの参考意見は、「参考」とこちらにも書いてありますように、参考意見として賜ったということにして、議決はこちらの委員会のほうでさせていただきたいと思います。他にございますか。

**【委員】**

1つよろしいでしょうか。常盤こども園の園章候補の5位、35番のデザインが、常盤の協議会のマークに少し似ているというPTAのご意見ですが、この意見は常盤協議会のマークに似ているからよいというふうに思われているのか、似過ぎているのでこれはよろしくないと思われているのか、その辺はわかりますかね。

**【委員長】**

いかがでしょうか、常盤のほうですね。

**【関係人】**

幼稚園のPTAの意見としては、デザイン的にはとてもきれいで、常盤協議会のマークに少し近いなという意見は出てきておまして、よいか悪いかと言われたら、それはちょっと難しいところではあるのですが、だから嫌というわけでもないです。似ているというご指摘があったというあたりで終わっている。そこによい悪いということも、特に指摘はなかったということです。

PTAの中では、漢字か平仮名かというのがかなり大きかったので、似ているし、きれいだけでも、これだと漢字だよ、という雰囲気では話しておりました。よろしいでしょうか。

**【委員】**

はい。わかりました。

**【委員長】**

ありがとうございます。他にございますでしょうか。よろしいでしょうか。それでは、各園の候補作品について各委員でご検討いただいているかと思えます。全ての園章案についてということは、時間の都合上無理かと思えますが、これはと思われたもの、あるいはこれとこれで迷っているというぐらいのところ、1点か2点を中心に、今回の園章案について、お一人ずつご意見をいただきたいと思えます。

**【委員】**

よろしくお願いします。まず、玉川こども園ですけれども、私は用意していただいた参考資料2の園章を使用したイメージ例を見て、すごくイメージが湧いたというか、用意していただいて、ありがたかったと思うのですが、私的には1番と7番。この修了証書になった時点では、7番がすごくかっこよさも、まとまっていてスッキリしてよいと思えました。

次に、常盤こども園ですが、すごく迷いまして、9番が個人的にはよいかなと思えます。

あと、老上こども園ですけれども、これは2番が一番いいかなと思えます。

**【委員長】**

ありがとうございます。

**【委員】**

私は、前回欠席させていただいたので、参考で前回の資料をいただいたのですが、そのときにこれはと思っていたものが、今はないです。今挙がっているところでは、こちら、玉川の場合は園章にした感じではやはり1番がよいと思うのですが、証書等になると、7番もよいかなと思えます。全体を通していくと、やはり1番、2番。1番ですかね。

常盤は、私は38番。「こども」と入った、これがよいと思えます。やはり平仮名のほうがよいと思うのですが、11番の「ときわ」と入っているのもよいかなと考えております。

老上ですが、前回言っていたものがないので、この中からというとやはり2番の図案ですね。平仮名が入っているということで、14番。少し中の模様が細かいので、見にくいかなとも思えます

が。2番、15番ですかね。考えております。

**【委員長】**

ありがとうございます。

**【委員】**

やはり修了証書にさせていただくと、その一つ一つを見ているよりも、バランスとか、そういうものがよくわかってよいと思いました。やはり1番か7番あたりが、すっきりとはっきりわかって、今までのよさも引き継がれているのでよいかと思います。3番の葉っぱが成長していくようなところも素敵かなと思います。バランス的にもすっきりしているので、そのあたりがよいのかなと思います。やはり全体的に考えると、1番かなというふうに思いました。

常盤は、とても悩んでしまいました。38番がすごくすっきりしてよいと思ったのですが、やはり常盤というところが出てくるほうよいのかなというふうに思い、1番か9番か、そしてPTAの意見は参考意見というふうに思いましたが、31番もなかなかデザイン的にもよいかと思ったので、私は38番よりも、1番、9番、31番あたりがよいと思いました。

老上のほうは、2番がすっきりして、一番見やすいかなというふうに思いました。あと、12番は、バランスを考えたら、一旦よい感じはするかなと思ったのですが、やはり、パターンの感じがしてしまったので、2番、14番、15番あたりがよいと思いました。

**【委員長】**

ありがとうございます。

**【委員】**

玉川こども園では、1番と2番がよいと思っています。今まで円がなかったので、丸さがついたことで、すっきりし、シンプルで見やすいかなと思います。7番は、修了証書に入ったときにすごくよく見えたので、7番もよいかと思っています。

常盤こども園は、1番か、PTAの方々が推している31番。私は結構シンプルで、平仮名で、丸いイメージがしてよいと思いました。

老上こども園は、2番か1番がわかりやすくすっきりしていてよいと思います。

**【委員長】**

ありがとうございます。

**【委員】**

先ほど少しご意見いただいていたのですが、私は今回、PTAの方の意見を最大限に参考にしたものを選んでいきます。実際に使われるのは幼稚園で、ここにおられる先生方や保護者の方、園児の方になってくるので、とても責任を感じて選んでいます。どれを選ぶかというときに、全て園名、玉川、常盤、老上がきちっと入っているものと、わかりやすいもの、シンプルなもの、PTAが推しておられるものも選んでいます。

玉川は、私も1番と7番、上の2つですね。修了証書になっときにも、とてもきれいでしたし、今のデザインも活かして、すっきりしているなというふうに思っています。

常盤は、とても悩みましたが、PTAとして推している31番と9番です。

老上は、これも迷いましたが、2番と15番がすっきりしているので、それが一番よいかというふうに思っています。以上です。

**【委員】**

私は3点を重点的に考えて選びました。まず1点目は、わかりやすさでございます。それから2点目は、何と言いましてもインパクトです。3点目は、園章の他のツールへの展開。この3点を中心に、頭を空っぽにして色々と考えてみます。

結論から申し上げます。玉川こども園については、1位から順番に、1番、2番、10番でございます。それから常盤こども園につきましては、1位から11番、1番、9番でございます。老上こども園につきましては、1位から2番、15番、1番です。以上です。

**【委員長】**

ありがとうございます。

**【委員】**

やはり園名ということで地域の、例えば玉川であったり常盤であったり、そういったものがその園章の中に入るのがよいのかなと思うのですが、先ほどありました修了証書ですが、これを作成してもらったのが非常にイメージとして思い描きやすいのかなという感じを受けました。

私自身は、皆さんと似通ってくるかと思うのですが、玉川ですね、これは、7番、1番、それから、

17番という形に一応しました。

常盤ですけども、常盤に関しても、これは1番と、それから6番と9番、その辺を、漢字が入っていますとね、どうかと思いますが、小学校高学年になれば、ある程度漢字も勉強するので、まあその辺が入っていてもよいのかなと思いました。

老上ですが、老上が2番と14番、それから15番という形で書いてみました。証書以外にもずっと使われるので、非常に責任感もあります。一応そういう形で判断をいたしました。以上でございます。

#### 【委員】

私は、玉川については、1番と7番がよいと思います。従来からのデザインの、三つ葉のマークが入っていることと、あと「玉川」と入っていることと、「こども園」が入っていること。そしてシンプルであるということで、この辺のところはよいと思いました。

それから、常盤は、1番と9番あたりですね。これも同じように、従来からの伝統的なデザインが入っていることと、「ときわ」と「こどもえん」というのが入っていて、シンプルであるということですね。それと、PTAの評価もよいかと思います、選んでおります。

それから、あと老上は、2番と、14番を選びたいと思っています。これも、伝統的な桜のマークと「おいかみ」と「こどもえん」というのが入っています。

1番はこども園が漢字になっているので、少しどうかというものはあるのですが、シンプルでよいと思います。2番と14番ですね。見た感じ、割と見栄えがするかなと思います。1番と14番がよく似ていますが、シンプルな1番のほうがよいのかなと思ったり、少し迷っているところです。

#### 【委員長】

ありがとうございます。

#### 【委員】

まず玉川については、皆さんと同じように1番、7番がデザインとして、すっきりとしてよいと思います。私は、1番のほうが好きです。

それから、次の常盤ですが、38番もデザイン的にはよいですが、その顔をあらわしているということで、全体的に見て顔を園章とするのは私としては避けたいなと思います。

先ほど言いました常盤の協議会のマークと似ているという図案ですがそれもなかなかよいと思います。やはりこども園もまち協の中の一員というんですか、そういうまち協と同じようなデザインというのよいかないかなというふうに思います。

それから、老上については、15番ですね、一番ははっきりと字が大きいということもあると思うのですが、「おいかみ」と「こどもえん」というのがはっきりとしているので、一番デザインとしてはよいかないかなというふうに思います。簡単ですが以上です。

#### 【委員長】

ありがとうございます。

#### 【委員】

園章として、すっきりわかりやすい、愛されるものがよいと思ひまして、選ばれているものはすっきり、愛されるものばかり残っているので、次どうするかというのはなかなか難しいなと思っています。

玉川こども園は、1番と7番、丸いサークルの中に、少し7番は、はみ出していますが、三つ葉があるというので、よく似ています。1番と7番は、どちらがシンプルかというとなかなか難しいと思います。ただ私の印象としては7番がよいなと思います。その次に1番かないかなと思いました。

それから、10番ですね。全て平仮名でわかりやすいかないかなと思います。それから、今ご意見がありましたように、17番と4番のこの顔ですね、女の子・男の子、固定的になってしまうし、この三つ葉とどんぐりについては、ちょっと見間違ったりするのかなということでも落としました。

次、常盤こども園ですが、松葉がこう囲んでいるという、そういうのがコンセプトとしてあるのかなというので、玉川は丸でしたが、これは松葉ということで、それでわかりやすいのはこれかないかなというふうに考えて、1番と9番がよく似ている、二重になっているか、一重かということですが、デザインとしては9番のほうが、格調が高いかないかなと思ひ、9番ということですが。

それから、その松葉をこども園までおろしてきたときには、6番のチョウチョは、園歌と関係している趣旨で、かわいいなというふうに思ひました。あとは、35番は、デザイン的にとてもよく凝っていて、なかなかこのような図案は考えられないなと思ひて感心していますが、シンボルマークとしてよいかもしれないけど園章としてどうなのかという、少し無理があるのではないかなというふうなことも思ひました。



それから老上こども園ですが、老上こども園は14番と1番ですね。桜のおしべですかね、それが大きいか小さいか、それから囲みか、ということですが、14番と1番を見比べていただいたら、14番はやはり何かふかふかしている感じがしてしまって、1番かなというふうに思いました。それから、15番ですね、横読みすれば「おいかみ」ですが、縦読みすれば「いみおか」になりますので、これは配置があまりにもうまくいき過ぎて、「おいかみ」「いみおか」どっちかなという感じになってしまっているので、少しこれはやめておこうかなということです。

それで、2番ですね、これはすっきりした桜が、少しだけ丸く囲まれていてよいかなというふうに思っています。以上です。

#### 【委員長】

ありがとうございました。

いろいろなお意見を皆様から賜りました。お家で考えてこられたことと、また皆様のご意見を突き合わせていただければなと思います。私の幼児教育の専門から皆様のご意見を伺っていて、ふと思いましたのが、漢字の使用についてですが、やはり幼児期に徐々に平仮名が読めるようになってくるので、こういうマークの中に自分の知っている文字の形があると、それを発見して子どもが喜ぶだろうということもわかります。なので、全て、平仮名でつくってあるものがよいのかなとも思うのですが、一方で、この幼児期のその子どもの認識のありようを考えますと、いつも使っているマークの中に、まだ読めないけれども、「玉」とか、「川」とか、常盤の「常」とかが入っている。そして、まだその読みはわからないけれども、でもこれだけはわかるよと、結構私たちは画数が多いものって子どもには難しいと大人から考えるとそう思えるのですが、毎日毎日見ているものに同じ形があると、案外子どもはそれを覚えたり、正確には書けなくてもまねしてこの形を書こうしたり、そうして子どもの認識の世界が広がっていくということも一方ではあります。なので、本当に漢字を入れないほうが子どもの認識を広げるのか、それともちょっと難しいけれども、いずれその子は、少なくとも小学校段階に上がったら、玉川などはすぐ書けるようになるわけですね。常盤はちょっと難しいかもしれないですけども。

私の同僚で国語の教員がいるのですが、4歳の子が薔薇(バラ)という漢字を書けるようになっていたということを聞きました。それは、やはり表意文字ですね、あの形から入るので、逆に漢

字のほうが幼児期の認識にはよいのではないかということで、自分のお嬢さんに教えてみたらど  
んどん難しい形を書けるようになっていったということでした。同じ形をこ生活の中で探して、「あ、  
あそこに木がある」とか、「あそこに川がある」とか、そうして文字への関心が広がっていったとい  
うのも、事例としてはあります。

今回、園章を選定する上で、そういう要素も子どもの認識の世界を考えるとあるんだということ  
ですね。大人が子ども向けと思っているものが本当に子ども向きなのかどうかというのは、実はわ  
からないところかもしれません。今回どちらがよいか難しいのですが、少しそんなふうに皆さんの  
ご意見を伺いながら思った次第です。

それでは、ただいまの皆さんのご意見を踏まえまして、投票を行いたいと思います。別紙1から  
別紙3までの、園ごとの投票用紙にそれぞれ候補とする園章案の番号を記入し、投票箱に投  
函してください。では、よろしく願いいたします。

～各委員の投票結果をとりまとめ、事務局にて集計し、ホワイトボードに点数を記載～

#### 【委員長】

それでは、集計結果が出ましたので、最終確認に移りたいと思います。手順としましては、ま  
ず3園の投票結果を事務局から発表していただき、その後、園ごとに最終確認をさせていただ  
きます。それでは、事務局より投票結果の発表をお願いします。

#### 【事務局】

それでは、結果を発表させていただきます。

玉川こども園の集計結果につきましては、1位が1番で27点。2位は7番、21点。3位につつま  
しては10番で6点となっております。

常盤こども園の集計結果について、1位が9番で19点、2位は1番で15点、3位につつま  
しては31番で11点となっております。

続きまして、老上こども園の集計結果について、1位が2番で28点、2位が1番で13点、3位  
が15番で11点となっております。

**【委員長】**

ありがとうございました。それでは、玉川こども園について確認をさせていただきます。ただいま事務局から発表がありました投票結果のとおり、1番の作品を1位とし、最優秀賞並びに玉川こども園の園章に、7番の作品を2位、10番の作品を3位として、それぞれ優秀賞に選定してよろしいでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

<委員全員 賛成の挙手あり>

**【委員長】**

ありがとうございました。続いて、常盤こども園について確認をさせていただきます。先ほどの投票結果と合わせまして、9番の作品を1位とし、最優秀賞並びに常盤こども園の園章に、1番の作品を2位、31番の作品を3位として、それぞれ優秀賞に選定してよろしいでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

<委員全員 賛成の挙手あり>

**【委員長】**

ありがとうございました。それでは、老上こども園について確認をさせていただきます。先ほどの投票結果と合わせまして、2番の作品を1位とし、最優秀賞並びに老上こども園の園章に、1番の作品を2位、15番の作品を3位として、それぞれ優秀賞に選定してよろしいでしょうか。賛成の方は挙手をお願いいたします。

<委員全員 賛成の挙手あり>

**【委員長】**

ありがとうございました。

### (3)答申案について

#### 【委員長】

続いて、議事(3)答申案についての議事に入らせていただきます。ただいまの採決をもって、玉川こども園、常盤こども園、老上こども園の園章案が決定いたしました。委員会としては、この内容をもって市長に園章案を答申することになりますので、議事(3)では、この答申に必要な答申書の内容を委員会で確認する作業となります。では、事務局より説明をお願いします。

#### 【事務局】

<資料6、参考資料3について説明>

#### 【委員長】

ただいまの説明について、ご質問・ご意見等ありましたらお願いいたします。

それでは、答申書についてまとめさせていただきたいと思います。特に皆様から答申についてご意見がございませんので、答申等についてはただいま説明があったとおりでよろしいでしょうか。

<委員 異議なし>

#### 【委員長】

ありがとうございます。

### (4)今後のスケジュールについて

#### 【委員長】

続いて、議事(4)今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。

#### 【事務局】

<今後のスケジュールについて説明>

#### 【委員長】

それでは、本日予定をしておりました案件は以上になります。これまで3回にわたります委員

会に皆様にご出席賜りまして、ご意見をいただき、ご議論を進めていただきまして、本当にありがとうございました。新しく開園いたしますこども園が、子どもたちの将来のためによりよい教育・保育を行っていただきますよう、委員長としても心からお祈り申し上げます。どうぞよろしくお願いいたします。 それでは、全ての議事が終了いたしました。進行を事務局にお返します。

### 3. 閉会

---

【事務局より閉会を宣言】